

／ 話題がいっぱい ／
なかゆくい

市内各地で行われたイベントや、
まちの話題をお届けします。
ここで“なかゆくい”しませんか。
(なかゆくい=ひと休み)



市ホームページ「うらそえボックス」
にも市内のできごとを紹介しています。



12/6・27 経塚公園で社会実験イベントを実施!

経塚公園活用連絡会での意見から開催が決まったイベントの「経塚パークフェスタ(6日)」と「KOUKIフェスティバル2(27日)」が経塚公園で行われました。ステージブースは子どもたちのエイサーやバンドのライブステージで盛り上がりました。体験ブースではワニ叩きやミニボアとのふれあい体験などを子どもから大人まで楽しめました。他にも地域交流ゆんたく会が開かれ、経塚公園のこれからについて来場者で意見交換を行いました。参加した西里明将くんは「ご飯も美味しかった。レインコートにシールをたくさん貼ったよ!」大城悠菜ちゃんは「ワニさんたくさん叩いたよ!おもちゃもらえて楽しかった!」と話し、会場は終始明るい歓声に包まれました。今後も経塚公園を盛り上げていくため、ぜひ活用連絡会にご参加ください。



12/21 子どもたちの創造性あふれる作品

令和7年12月18日から令和8年1月12日の期間に、市内小中学校に通う児童生徒の作品、一般公募の作品、キンザー小学校の児童の作品を展示する「第26回浦添市小中学校美術作品展」が開催されました。作品の中から、浦添市長賞、浦添市教育長賞、浦添市PTA連合会長賞、浦添市美術館長賞に計27作品が選ばれ、12月21日に表彰式が行われました。

市長賞を受賞した仲西中学校3年の新崎心菜さんは「自分が本当に表現したいものは何かを考えるきっかけになりました。この経験を大切に、これからも自分なりの表現を楽しんでいきます。ありがとうございました」と受賞の喜びと感謝の気持ちを述べました。



1/10 災害に負けない街づくりを目指して

消防職員や消防団員、女性防火クラブらが一同に会し「令和8年浦添市消防出初式」が浦添市消防本部で開催されました。式典では、長年の勤続をたたえる永年勤続表彰をはじめ、消防活動等において人命救助で顕著な功績をあげた市民への表彰を行いました。また展示訓練では、地震を想定した救助訓練やポンプ車による一斉放水などが披露され、子どもたちの「頑張れー!」という声援が会場に響き渡りました。松本市長は昨年12月8日に発生した青森県東方沖地震にふれ「災害はいつどんな状況で起こるかかわからない。我々は改めて災害の恐ろしさを知り、備え、市民の生命、財産、安全を守らなければならない」と挨拶し、参加者へ安全安心な街づくりへの協力を呼びかけました。



1/8 新年の門出を祝い、浦添が一致団結

浦添市新年祝賀会がANA ARENA浦添で開催されました。会には約900人が参加し、市内外の企業や団体の関係者など、多くの皆さまが親睦を深めました。ステージでは、かぎやで風の華やかな幕開けや女声合唱団スウィングによる浦添市歌の披露、鏡開きは司会の「よいしょ、よいしょ、よいしょ〜!」という掛け声とともに、新年の門出を祝う一日となりました。

松本市長は「私たちは未来のために何を残していくのか、後世へと続いていく浦添のこれからのために何ができるのかを皆さまと一緒に考えてまいります。皆さまのお知恵とご尽力をお借りしまして、共に浦添市を作っていきましょう」と決意を述べました。



12/1-21 屋富祖通り会子どもの居場所づくり

屋富祖通り会が主催する、商店街などを活性化させることを目的としたイベント事業の一環として、12月1日から21日の間「子どもの居場所づくり」が実施されました。

期間中に開催したイベントでは、小物づくりの他、株式会社NTTドコモの協力のもと、ARを使ったアトラクションゲームやITに関連するキーワードが描かれたカードゲームなどで盛り上がり、子どもたちがデジタル技術に触れITの知識を深めるきっかけとなりました。

今回、子どもの居場所づくりを通して、子どもたちが通り会会員と交流することで屋富祖通りの昼の賑わいが生まれたイベントとなりました。



12/19 世界武道空手道選手権大会優勝報告

11月に東京都で行われた、総合格闘技の東京国際2025RF武道空手道選手権大会に出場し、マスターズ73キロ以下級で優勝した浦添出身の熊澤伸哉さんが市長を表敬訪問しました。

世界王者となった熊澤さんは、「戦争の影響により出場を中止せざるを得なかった海外選手もいましたが、この国際大会を通して、武道の心である「精神性」を、日本のみならず海外の選手も大切にしていることを強く感じました。今後は、琉球古武道に挑戦してみたい。」と活動について意気込みを話しました。



12/5 地域づくりへの多彩な貢献を評価

22年間にわたり港川自治会長を務め、叙勲(旭日章)を受章した銘苅全郎さんの勲章伝達式が行われました。叙勲は地域の自治会長として長年にわたり在職し、地域に根ざした活動を行い、顕著な功績があったと認められる人に対し内閣総理大臣が表彰するものです。

銘苅さんは、自治会長の他に令和3年に子どもたちの居場所づくりに貢献したとして内閣府特命担当大臣表彰を受賞。また、浦添市西海岸地域の里浜活動においてもご尽力しております。挨拶では「皆さんの後押しがなければできなかった。皆様のご指導、ご協力がこの賞の背景だと思います。ありがとうございました」と感謝を述べました。

※里浜活動の紹介文について誤りがありましたので修正しております。